

キャラクター名 _____ シータ
 プレイヤー名 _____

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	ハンター	Lv.1:	シーフ	性別	女性型
称号クラス				年齢	?
種族	エクスマキナ			境遇	記憶喪失
出自 (効果)	放浪者			目標	探索

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	17	16	9	9	9	13	7
ボーナス	5	5	3	3	3	4	2
クラス修正	2	2	1	0	1	0	0
他修正							
能力値	7	7	4	3	4	4	2

HP	70
MP	50
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ウッドナイフ	至近	0	15	0	0	0	-4	0
左手	ウッドナイフ	至近	0	15	0	0	0	-4	0
頭部	マキナハット/S1	/				1	4		
胸部	ブレストプレート/S2	/			-1	9	2		-1
補助	ウッドポイントアーマー	/				4			
装身具	手入れ道具	/							
能力値			7	0	4	0	4	8	12
スキル	アームズマスタリー、マシンアーマー		+1D			2	1		
その他									
総計(右)			7	15					
総計(左)			7	15	3	16	11	0	11
総計(両)			7	30					m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	7			7	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 3 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
バックパック	
森林冒険セット	
剥ぎ取り用ダガー	
MPポーション	
MPポーション	
MPポーション	
HPポーション	
毒消し	
キャップライト	

現在重量: 13
 最大重量: 22
 所持金: 10536
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ランパート	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: キャラクター作成時に追加で《カバリング》を取得する								
バッシュ	3	4	Xジャー	武器	単体	命中		
効果: 武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]								
カバリング	1	2	DR直前	至近	単体	自動成功	1/防御中	
効果: 対象にカバを行う。行動済みでも可能								
カバームーブ	1	4	カバリング	-	自身	自動成功	SL/シーン	
効果: カバリングと同時使用。射程を20mに変更。								
ナイフパリー	1	3	DR直後	-	自身	自動成功	1/防御中	
効果: 自身が受ける物理ダメージ-[装備している武器の攻撃力の合計]								
アンビデクスタリティ	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 短剣二刀流								
ハンターウェポン	2	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: SL個の武器に種別: 狩猟を追加し、重量+2、攻撃力+3、行動値-1								
ギガントウェポン	3	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 種別: 狩猟の武器の重量と攻撃力+SL×2、行動値-SLする								
アームズマスタリー: 狩猟	1	-	パッシブ	-	自身	-	狩猟	
効果: 命中判定+1D								
ボルテクスアタック	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	1/ナリ	
効果: 武器攻撃と同時使用、対象: 単体変更、ダメージ+CL×10								
マシンリム	1							
効果: 筋力・器用・敏捷基本値+1								
サーチリスク	1							
効果: 危険感知判定+1D								
ホーム: アヴェルシア	1							
効果: 筋力・感知・精神基本値+1								
マシンアーマー	1							
効果: 物理防御+2、魔法防御+1								
イクイップリミット	1							
効果: 装備重量制限+5								

基本攻撃 (バッシュのみ)
 コスト: 4
 命中: 3D+7
 ダメージ: 5D+32

ハンターの団に拾われた時点が記憶の始まり。
 それ以前の記憶をすべて喪失した状態で、マジエラニカ大陸に流れ着いていた。
 シータという名前は自身に刻まれていた製造番号 (θ-xxxxxx、数字はかすれてよく読めない) から付けられた。
 その後、ハンターの団と行動を共にし、ハンターや冒険者としてのノウハウを培った後、自身の記憶を取り戻すための旅に出た。
 その際、ハンター一団から出立の祝いとして剥ぎ取り用ダガーをプレゼントされた。
 製造番号θから始まる個体の多くはアヴェルシア出身が多いため、自身もそこが出身かもと考えている。
 常識の基盤がハンター一団で育まれたものな為、一部ずれている部分がある。(武器の大きさの基準などが最たるもの)

「私の流儀は短剣の二刀流です。なにかおかしい事でも？」(大剣並みの大きさの武器2本を見せつつ)
 「こら辺の魔物は小型が多いのですね。え、この魔物は大型種？」

